

感気持進



子供の頃にこんな日が来るとは夢にも思わなかった。異なるバックグラウンド、人種が集まり目標に向かって一つになった。

ラグビー南アフリカ代表 コリシ主将

ラグビー日本選手団も「ワン・チーム」(発音がよくてすみません)で盛り上がりましたが、あのアパルトヘイト政策を乗り越えた南アフリカなればこそその言葉と感動します。私たちは・・・、無論できます。

どんどやは、児童にとってとても素晴らしい体験でした！

1月12日(日)のどんどやは、児童の送迎及びPTAとしての協力など大変お世話になりました。天候も何とかもちこたえてくれました。子供たちは、写真のように勢いよく燃え上がる様子や竹のはじける威勢のよい音に大喜びでした。バザーや抽選会なども、とても喜んでいました。放水体験を含め、このような活動に参加できることはとても幸せなことです。地域の方には大変お世話になりました。



燃え上がる様子

登校について！！

並んで登校することが、2学期に増して上手にできています。お子様をほめてあげてください。その反面、気になることがあります。それは、一部の登校班で、手をほとんど挙げずに横断歩道を渡る場合があることです。本校では、手を挙げてわたるように指導しています。命を守るためです。学校でも指導を続けますので、保護者の皆様からも「横断歩道は手を挙げてわたっている？」などのお声がけをお願いいたします。また、止まってくださった車に感謝のお辞儀をすることは、人として大切なことでもあり、またドライバーにとっても「次も止まろう」や「子供に注意して運転しよう」などの思いも強める効果があると思います。その価値について、ご家庭でもご指導いただきますと、社会が潤い、子供の人生がよいものになると考えます。冷たい日が続きます。ポケットに手を入れて登校する児童もいます。安全のため、手袋を着けさせていただくと助かります。



「いのちの歌」の合唱

SNSについては、裏面に掲載しています。興味のある方はお読みください。